



・施工前(春の強風や雨で軒天井材が落下)
(2月の保存データ使用)



・漏水試験 (散水状況)

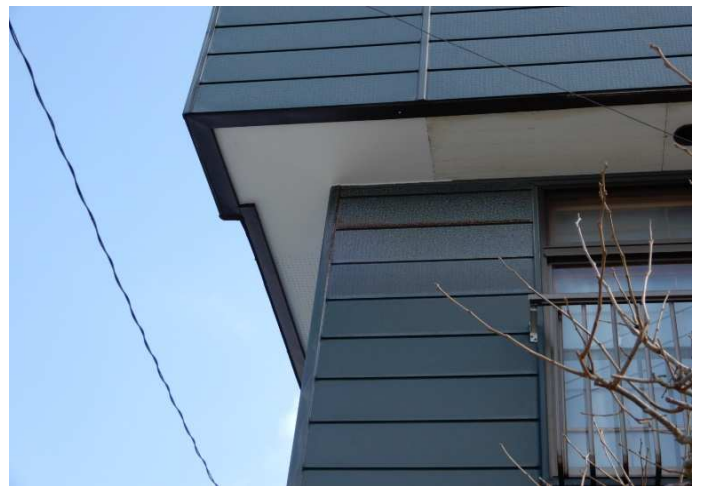


赤外線カメラで
パラペット内部見上げ部
漏水ケ所の認定
(温度差分布による判定)
青色部は1.4℃ (漏水場所)

・水漏れヶ所撮影



パラペット笠木修復完了



・施工完了



修復完了後の漏水試験結果異常無(赤外線カメラ画像)

※罹災状況は春の強風で穴の開いた軒天井が落下した。
当初は屋根板金のスガモリが原因との判定で
火災保険金は出ないとの回答でしたが
赤外線カメラを利用して漏水ケ所が見える化して
特定した結果、パラペット笠木板金の雨もりと認定され
その後の被害判定で保険金が出ることになりました。